

保護者による評価

事業所による自己評価

A環境面  
感染防止のために気を使ってくれている

B児童への支援内容  
支援内容に関してとても満足。  
祝日のイベントがもっと出来るといい。

C事業所からの情報発信  
連絡帳などでその日の様子を伝えてくれている。  
送迎の際にその日の児童の詳細を教えてくれる  
こともありよい連携が取れていると感じている。  
緊急な対応等も行ってくれるので助かっている。

D非常対応  
避難訓練に関しては不明。

A環境面  
活動するスペースは確保できている。  
事業所の建物とてもきれい。

B児童への支援内容  
利用者一人一人の特性をみて支援する内容を  
考えている。支援内容に関して様々な職員と話  
し合い行っているため、良い支援ができてい  
るのではないか。

C関係機関との連携  
学校の先生と会議などで協力しあい、支援計画  
を作る上でも大変参考にしている。

D保護者への説明責任・信頼関係  
送迎時に話をするようにし、信頼を築けるよう  
努めている。定期的な面談の際にはできる限り  
時間をかけて取り組むことができています。

E非常対応  
避難訓練は半年に一回実施している。

事業所内での分析

【共通点】 現在手供している支援は最善のものが提供できていると思う。保護者との意思疎通も行うことが出来ている。建物がきれいで環境面で満足していただいている。

【相違点】 避難訓練が周知されていない。

【分析】

- ・活動内容が伝わっていないので、広報紙などをつくりお知らせした方がよいか。
- ・避難訓練を周知するにはどうするのが一番良いのか。マニュアルに関して周知をどのように行うか。

事業所の改善への取り組み

- ・事業所内をきれいに保つ。
- ・感染症に更なる注意をしつつ、今以上に保護者と交流する機会を持ちたい。
- ・利用開始時、また面談時などにマニュアルに関して触れる機会を作り、保護者にも周知を心掛ける。
- ・業務継続についての話も利用契約の際に各マニュアルより通知することによって、今回の指摘事項の改善を図る。